

シブヤホンマチPLACEMAKINGの
これから

活動が始まって2年。
これまで多くのまちの皆さんから、たくさんの声をいただきました。

これまでの活動でみてきた各公園の特徴やポテンシャルを活かしながら、まちの皆さんと一緒にいつもの居場所づくり・ゆるやかなつながり形成を目指します。

プレイスメイキングに興味がある方、一緒に活動してくれる方も募集中です！



ホンマチフォト

模型づくり Work Shop▷



◁屋台でヒアリング



◁公園を居場所に



▶ お問い合わせ

シブヤホンマチPLACEMAKING
運営事務局 オンデザイン
shibuyahonmachi.placemaking@gmail.com

▶ 主催: 渋谷区

都市整備部木密・耐震整備課
本町まちづくり協議会



▶ 企画・デザイン・運営:

UR 都市機構 / オンデザイン

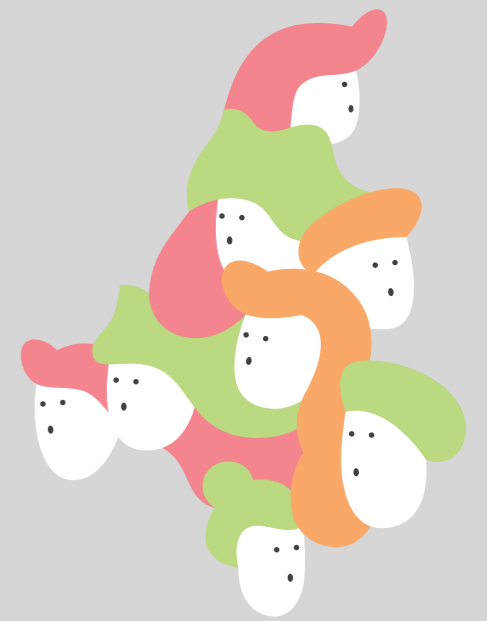


VOL.
1
2022
MARCH

アイデア
ブック

Topic

- ・シブヤホンマチPLACEMAKINGとは？
- ・シブヤホンマチPLACEMAKINGロゴについて
- ・活動紹介/ホンマチグッズ紹介(2020年度・2021年度)
- ・まちの人の声紹介します
- ・シブヤホンマチPLACEMAKINGのこれから
- ・ホンマチフォト



シブヤホンマチ
PLACEMAKING



2022年3月 | Vol.1



SNS

#シブヤホンマチPLACEMAKING

instagram
@honmachi_placemaking

facebook
@honmachiplacemaking



シブヤホンマチ PLACE MAKING とは？

自分たちのまちを、自分たちで楽しみながら
つくっていく取り組みです！

Q1 プレイスメイキングってなに？

直訳すると「居場所づくり」ですが、
自分たちの空間を、自分たち自身で居心地の良い
空間にしていくことを指します。
シブヤホンマチ PLACE MAKING の主人公はまち
の皆さんです。
皆さんにとって、居心地の良い空間とはどんな空
間か、そこで何がしたいか…。率直な思いやアイ
デアがプレイスメイキングの鍵となります。
まちについて楽しく考えながら、一緒に居場所づ
くりをしていきましょう。



Q2 どうしてプレイスメイキングが
防災まちづくりにつながるの？

自分たちの居場所づくりをきっかけに、
日常的にそこへ立ち寄る人が少しずつ顔
なじみになることで、まちの人同士のゆる
やかなつながりが生まれると思います
そうしたいつもの居場所やゆるやかなつ
ながりこそが、災害時など、もしものど
きの助け合いの力になるはずです。



シブヤホンマチ PLACE MAKING は、
「本町地区防災まちづくりグランドデザイン（令和3年3月31日渋谷区策定）」
プログラム④「パブリックスペースを居心地の良い空間にするプログラム」に基づき実施しています。



- 本町地区防災まちづくりグランドデザイン -

HPはこちら



本町に関わる全ての人たちが、
こんなまちに住みたい・訪れたいと思うようなまち
の将来像を共有し、将来像実現に向けてやるべきこ
とを自分ごととして捉えることで、まちづくりの
推進力とすることを目的とし、渋谷区と地域の方々
がともにまちづくりを進めていく指針として策定
されました。



これから ここから 本町から
“誰もが安全・安心に住み続けられ、
新しいコトが始まるまち”

第5章 将来像実現に向けて 2. 各プログラムの概要

④ パブリックスペースを居心地の良い空間にするプログラム

目的 令和2年度から本町地区で開始したプレイスメイキングを継続し、公園をはじめ
としたパブリックスペースを居心地の良い空間にします。

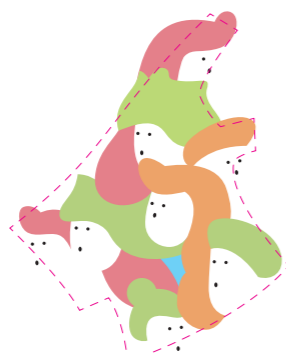
期待する効果
駅前と比べ緩やかな時間が流れ、住む人・訪れる人の日常が豊かになり、そ
れを魅力に感じる人が住み始める。
いつも行くお店や場所が増え、新たな出会いやコミュニティづくりのきっか
けになる。
外に出て何かを試してみたり、緩やかな日常のつながりが災害時の共助の
土台となる。

具体的なプロジェクト

- ◎屋外飲食スペースづくり
地区内の商店街と連携して、商店街や公園等の一部空間を利用者が気持ちよく食事や休憩できるようにし
ます。
- ◎誰もが気持ちよく歩いて立ち寄れる公園づくり
プレイスメイキングで効果が大きかったアクティビティを常設し、子どもから大人まで立ち寄りやすい公
園として整備します。また、公園ごとに特色を出し、公園同士をつなぐ仕掛けも検討します。
- ◎渋谷本町学園第二グラウンドの活用（プログラム3再掲）
渋谷本町学園第二グラウンドは学校運営事業を優先しつつも、現在検討が進められている複合施設も含め、
地域の人々が日常利用しやすくなるような仕掛けづくりや屋外空間の緑えに配慮した憩いの場所とします。

シブヤホンマチ PLACE MAKING ロゴについて

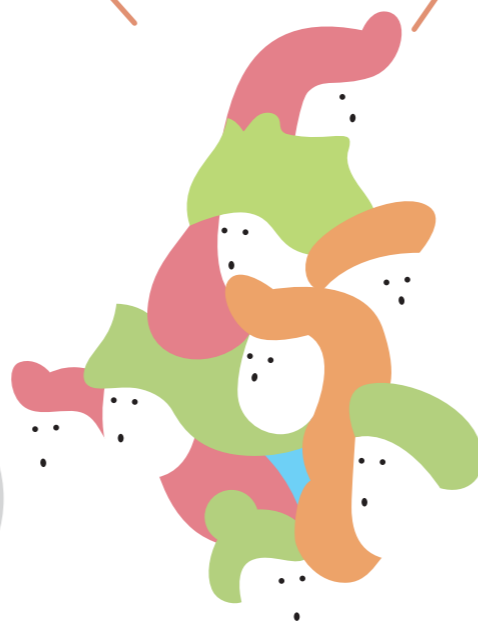
渋谷区本町地区のシルエット



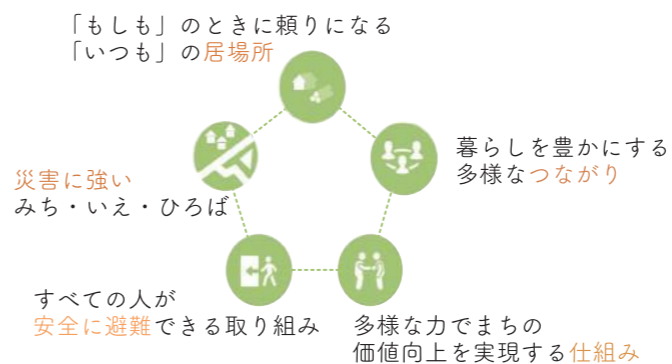
たくさんの方の声から本町をつくる！



みんなで渋谷本町のまちを
つくってこう！



将来像実現に向けた5つの戦略



戦略実行のための8つのプログラム

- | | | |
|--|---|---|
| プログラム
1
主要生活道路の
ネットワーク化 | プログラム
2
燃えない・倒れない
まち | プログラム
3
まちの
防災力強化 |
| プログラム
4
パブリックスペースを
居心地の良い空間にする | プログラム
5
最先端技術の
導入・活用 | |
| プログラム
6
助け合いが
みんなを守る安心 | プログラム
7
水道道路をみがき
まちの魅力とする | プログラム
8
旧神田川支流
遊歩道の
魅力発掘 |

2020年度 の活動

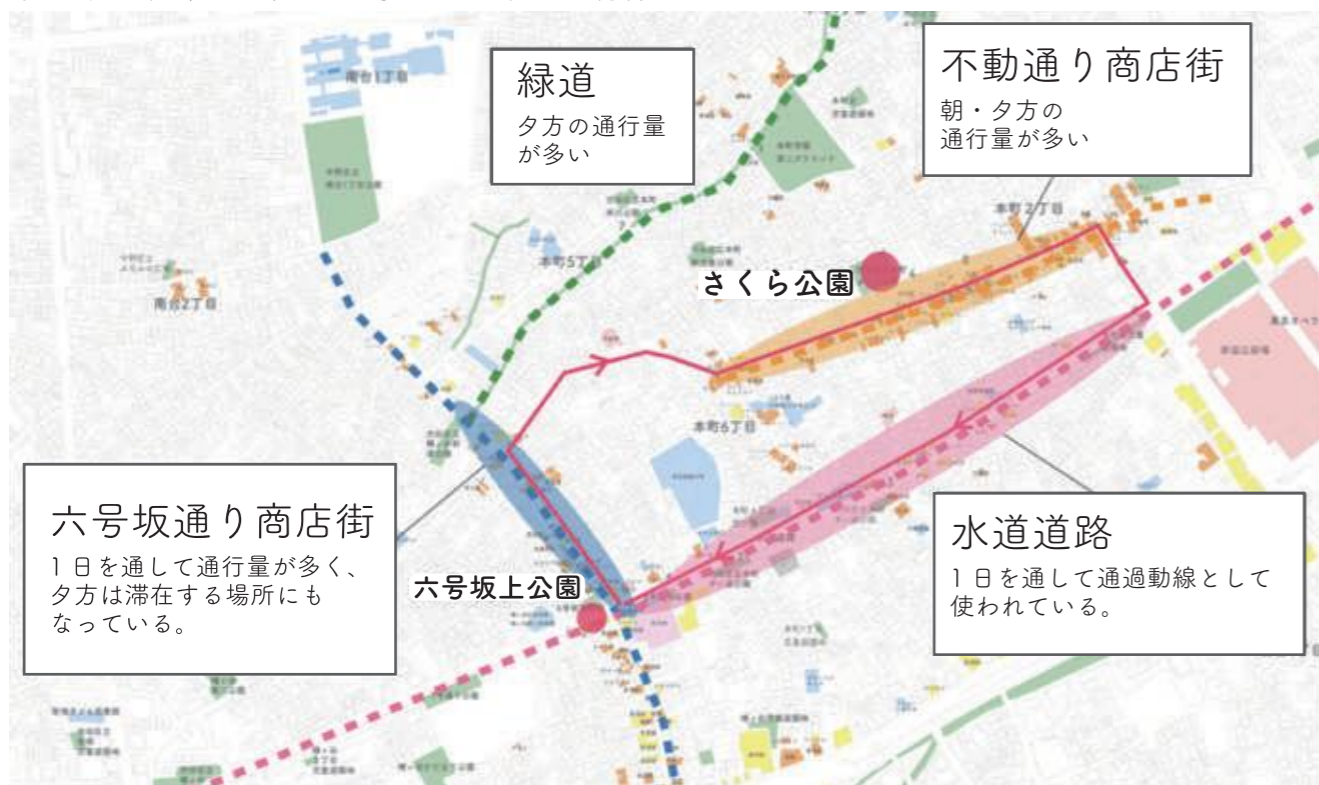
Start

9月

2020年度は、
まちの調査とまちの人の声を集め、
渋谷本町で活動をはじめ
準備をしました！

シブヤホンマチを 調査する！

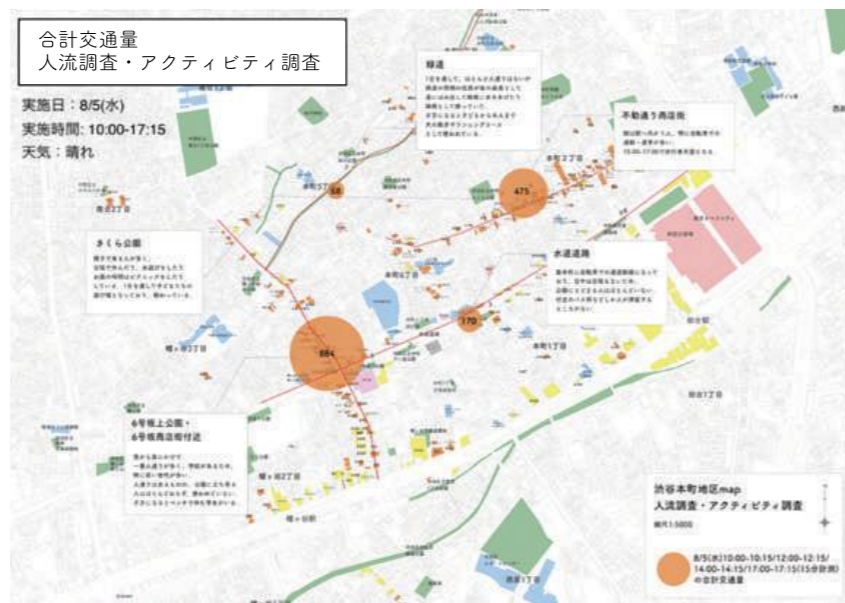
現地調査結果から見てきた渋谷本町の特徴マップ



渋谷区本町地区内にある公園や施設等、スポットごとの人通り状況等について現地調査し、効果的なヒアリングルートを検討しました。上記マップ内の赤色矢印ルートでねり歩きながらヒアリングすることで、より多くの意見が収集できると考えました。



まちに点在する公園の特徴



まちの一日の動き
(合計交通量・人流調査・アクティビティ調査結果より)

屋台で練り歩き ヒアリングWS

～まちの人の声から、
まちの特徴を見える化する～

シブヤホンマチ PLACE MAKING 屋台で
まちなかへ！



まちに感じる魅力や課題、防災上気になっていることなど、
幅広いテーマについてヒアリングを実施しました



▷ファニチャーを展開し公園でまちの
皆さんとコミュニケーション

ホンマチグッズ紹介

～ワークショップで使ったものたち～



2021年度 の活動

10月



12月

2021年度は、
2020年度のヒアリングから
公園を使った社会実験を行い
まちの人の声を簡易的に実践しました！



水道道路を魅力的にしよう！ GoodMap! 社会実験

～まちの人の関心度が高い場所はどこだろう？～



調査方法

MAP上で関心のある場所にステッカーを貼ってもらいました。

- ・素敵だと思う場所→いいねステッカー
- ・課題だと思う場所→はてなステッカー
- ・なにかできそうと思う場所→ひらめきステッカー

+どんなことができそうかのアイデアをヒアリング



本町地区内の水道道路マップ (Good map!) を使って、まちの人の
関心度の高い場所を調査。その場所へ関心を寄せる理由や
エピソード、使い方のアイデアなども教えていただきました！

公園に寄り道しよう！ 公園の使い方を検証する

～アイデアを形にして、
まちの人の公園に立ち寄るだろうか？～



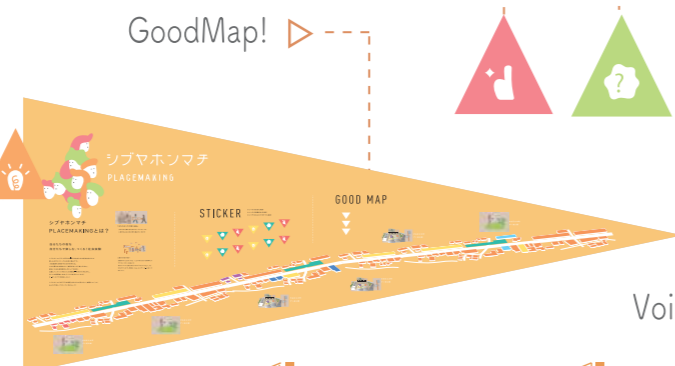
ふらっと立ち寄って休憩、
子どもが遊ぶのを見守る…
さまざまシーンが生まれました



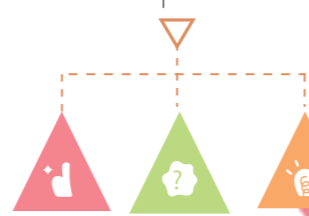
10月社会実験にて集まったまちの人のアイデアから、関心度が高い3か所の
公園へ、さまざまなファニチャーを設置。簡易的な仕掛けをきっかけに、
まちの人が立ち寄るか、各公園のアクティビティ需要等を検証しました。

ホンマチグッズ紹介

～社会実験で使ったものたち～



GoodMapSticker



Voice Flag!



▽トランポリン



▽日陰になるテント



▽ハイカウンター



▽Bigオセロ



▽テーブルとチェアのセット



▽ゆったりソファ



▽ひとりソファ



▽wifi



2021年度 模型づくり WorkShop

7月

10月

水道道路沿いにある公園をテーマに、
公園の将来像を考えるWorkShopを
2回開催しました！



みんなで夢の公園をつくってみよう 模型づくりWorkShop ～自分たちのまちについて楽しく考えてみる～



ゆったり模型を囲んで話す夜 模型づくりNight! ～自分たちのまちについて楽しく考えてみる～



本町ずい道公園を対象敷地として、公園の将来像を考えるワークショップを開催しました。参加者がそれぞれ公園にこんなものあったらいいあの妄想を絵や言葉で描き、建築模型として制作。最後にあらかじめ作っておいた公園の土台模型につくったものを配置し展示しました。

六号坂上公園を対象敷地として、公園の将来像を考えるワークショップを六号坂上公園にて開催しました。夜の公園を楽しむ仕掛けとして公園のライトアップや、バーカウンターのように机を並べ、夜の公園の雰囲気を楽しんでもらいながら、模型づくりをしてもらいました。



本町ずい道公園模型



六号坂上公園

まちの人の声を紹介します

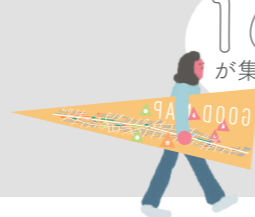
シブヤホンマチのまちの人

499人の声
が集まりました！



屋台で練り歩き WS

161人の声
が集まりました！



GoodMap! 社会実験

150人の声
が集まりました！



公園に寄り道しよう！社会実験

12人の声
が集まりました！



模型づくり WS①

16人の声
が集まりました！



模型づくり WS②

屋台で練り歩き ヒアリング Work Shop

～まちの人の声から、まちの特徴を見える化する～

まちの皆さんへの質問

渋谷本町のイメージは？
本町の好きな〇〇、オススメな〇〇教えて！
これからの本町にあったらいいものは？



幅広い年代の方から、まちの魅力や防災上の課題などリアルな声が集まりました。

中でも、公園や水道道路沿道にかかる声が多く、ポテンシャルを活かしながら、沿道をより魅力的にすることをテーマとして、次年度への活動へつなげました。

水道道路を魅力的にしよう！ GoodMap! 社会実験

～まちの人の関心度が高い場所はどこだろう？～

まちの皆さんへの質問

水道道路の好きな場所、
なにかできそうだなと思う場所
課題とを感じる場所、普段なんとなく考えている
まちのコトをGOOD MAPに貼ってみよう！



Good map結果・まちの人の声から、今後取り組んでいくべき3つの場所（本町南児童遊園地/本町ずい道公園/六号坂上公園）を選定しました。場所の使い方アイデアも寄せられ、日常的な滞在空間となるためのヒントを確認できました。

公園に寄り道しよう！ 公園の使い方を検証する

～アイデアを形にして、まちの人の公園に立ち寄るだろうか？～

まちの皆さんへの質問

遊ぶ、休む、働くなどなど、どんな
アクティビティがまちにひらかれると
公園に寄り道してみたくなるかな？



公園に人の気配（なにかやっている様子）や簡易的なファニチャー等の設置が、まちの人の滞在につながり、各公園の使われ方に少しずつ特徴があることを発見することができました。今後は、利用者同士が緩やかにつながる方法について考えていきます！